



学校だより 11月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/ryokuenhigashi/>

泉区緑園五丁目28番

TEL (811) 6710

「緑園東小LAST RUN ～次につなぐもの～」

学校長 副島江理子

霜降の候となり、吹く風も冷たくなってまいりました。先週行われた「最後の運動会」では、子ども一人ひとりが自分のがんばっている姿を保護者の皆様に披露することができ、とても晴れがましい表情で大きく輝いて見えました。また、今年度初めて、全校児童で校庭に集まり感動を共有することができ、子どもたちにとってはかけがえのない時間となりました。子どもたちはさまざまななかかわりの中で年齢を超えて互いに学び合う存在であることを強く感じました。また、短い準備期間で準備ができたのは、6年生のリーダーシップのもと、どの学年も一人ひとりが見通しをもち集中して取り組むことができたからです。子どもたちが自分の内に育んできた力の大きさを改めて感じました。本番に参加できなかった子どももありましたが、本番までの準備の過程で大きく成長している姿が見られました。



保護者の皆様には、限られた参観場所で応援しづらかったことと申し訳なく存じます。地域の方々には、今年度もご参観をいただけなかったのですが、あたたかい応援の言葉をかけていただきました。保護者、地域の皆様、本当にありがとうございました。

9月の長い分散登校期間から一転しての慌ただしい学校生活で、保護者の皆様のご苦労もさぞ大きかったと存じます。ご支援のおかげで「元気で明るく優しい緑園東っ子」がやっと戻ってきたように感じています。これからは、各学年での校外学習や状況を見ながら「たてわり活動」にも取り組んでいきたいと思えます。たてわり活動は緑園東小学校が大切にせずと取り組んできた活動です。昨年度より、異学年の交流は制限されてしまいましたが、なんとかつないでいきたいと自己紹介カード交換等を行ってきました。今年度も全く交流ができませんでしたが、少しでも活動ができるように工夫していきたいと思っています。

昨日、「けが0プロジェクト」の放送集会が行われました。今年度のテーマは『心も 体も びょうき0ゼロプロジェクト！～「ありがとう」感謝の気持ちを伝えよう～』です。7月の学校保健委員会を経て保健委員会の児童が動画を作成しました。毎年続けてきた劇仕立ての発表が、今年は、まるでテレビの情報番組のようにバージョンアップされて、よりわかりやすく伝わる工夫がされていました。その中では、「心」「体」「感謝」それぞれについて、すでに各委員会が取組を始めていることが紹介されました。各クラスでも今後、テーマを意識した取組を決めて、心も体も健康に、感謝の気持ちをお互いに伝え合いながら、ラストランを続けていきます。

また、11月は「図書月間」です。新校舎の仮設学校図書館では、広いベランダを利用して青空図書館を開催しています。「あおむしの会」の読み聞かせボランティアの皆様の熱意により、読み聞かせも再開しました。コロナ禍にあって、常に読書活動は子どもたちの心の拠り所です。「図書月間」では図書委員会が「ラストイヤー特別企画」を準備しています。子どもたちの活躍が楽しみです。

このように、常に前向きに「よりよい自分」「よりよい仲間」をめざしてきた子どもたちです。年度末まで残り5ヶ月、「エンジン全開フルパワー、ガッツ緑園、大きな心をもつ緑園の子」のスローガンのもと、次につなぐために駆け抜けていってほしいと願っています。

保護者、地域の皆様方には、引き続きのご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。